【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公開番号】特開2008-249371(P2008-249371A)
【公開日】平成20年10月16日(2008.10.16)
【年通号数】公開・登録公報2008-041
【出願番号】特願2007-88034(P2007-88034)
【国際特許分類】
*Ｇ０１Ｒ　33/06　　(2006.01)*
*Ｇ０１Ｒ　33/02　　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｒ　33/06　　Ｚ
Ｇ０１Ｒ　33/02　　Ｋ

【手続補正書】
【提出日】平成22年3月24日(2010.3.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３７】
このように磁界検出素子１３、１４のインピーダンスの和を検出することにより、外部磁界を相殺して、媒体２３による変化のみを検出することが可能となる。この検出原理は磁石のＮＳ極が逆の場合でも同様である。